

ロールプレキシナリオ実施手順書

データ利用権取引市場_データブローカー(データ提供者側)

第 1.0 版
2023 年 2 月 1 日

改版履歴

版数	発行日	改訂内容
第 1.0 版	2023/2/1	初版発行

目次

目次.....	3
第1章 はじめに	6
1.1 用語.....	6
1.2 申請書類.....	7
1.3 実証シナリオ概要	7
第2章 データ利用権取引システムの基本操作.....	9
2.1 入力・選択方法.....	9
2.1.1 入力項目.....	9
2.1.2 日付項目.....	9
2.1.3 選択項目.....	10
2.2 画面遷移.....	10
【事前準備】	11
第3章 アカウント作成/証明書作成	11
3.1 アカウント申請書を作成します。	11
3.2 アカウント申請書を提出します。	11
3.3 アカウント申請結果を確認します。	11
3.4 データ利用権取引システムにログインします。	12
3.5 証明書発行申請を行います。	12
3.5.1 PIN コードに任意の値を入力し、証明書発行申請ボタンを押下します。	12
3.5.2 確認ダイアログログの OK ボタンを押下します。	13
3.5.3 「証明書の発行申請を出しました。」のメッセージが表示されます。	13
3.6 証明書発行申請の結果を確認します。	14
第4章 作成する利用権証/提供データセットの取り決め	15
【利用権証作成から上場、データセットの提供まで】	16
第5章 利用権利証の作成.....	16
5.1 データ利用権証を作成する。	16
5.1.1 ヘッダの「主幹事メニュー」を押下し、主幹事メニューを開きます。	16
5.1.2 主幹事メニュー下部の「利用権証を発行する」ボタンを押下します。	16
5.1.3 利用権証の作成に必要な情報を入力、選択します。	17
5.1.4 画面下部の確認ボタンを押下します。	19
5.1.5 内容を確認し、問題がなければ作成ボタンを押下します。	19
第6章 上場申請	20
6.1 上場申請書を作成する。	20
6.2 目論見書を作成する。	20

6.3	上場申請を行う。	20
6.4	上場申請結果を確認する。	20
第7章	データの受領	21
第8章	取引審査の実施/結果の提出	22
8.1	取引審査を実施します。	22
8.2	データセットをアップロードする	22
8.2.1	ファイルを選択し、「アップロード」ボタンを押下します。	22
8.2.2	確認ダイアログで「OK」を押下します。	23
8.2.3	完了ダイアログで「OK」を押下します。	23
8.3	付帯情報2をアップロードします。	23
8.3.1	ファイルを選択し、「アップロード」ボタンを押下します。	23
8.3.2	確認画面ダイアログで「OK」を押下します。	24
8.3.3	完了ダイアログで「OK」を押下します。	24
8.4	署名用鍵認証情報を登録します。	24
8.4.1	鍵IDおよび、PINを入力し「鍵認証情報登録」ボタンを押下します。	24
8.4.2	確認ダイアログで「OK」を押下します。	25
8.4.3	登録完了ダイアログで「OK」を押下します。	25
8.5	取引審査結果報告書を作成します。	25
8.6	取引審査結果を報告します。	25
8.7	取引審査内容の精査結果を確認します。	25
	【利用権証の売買と権利の行使】	26
第9章	データ利用権利証の売却	26
9.1	指値売り注文	26
9.1.1	売買画面で売却する銘柄を選択し、クリックします。	26
9.1.2	取引主体を選択します。	26
9.1.3	売却希望価格・売却希望口数を入力し、「指値売り注文」ボタンを押下します。	28
9.1.4	注文情報を確認し、「注文」を押下します。	28
9.1.5	注文完了画面で「OK」を押下します。	28
9.2	成行売り注文	30
9.2.1	売却希望口数を入力し「成行売り注文」を押下します。	30
9.2.2	注文情報を確認し、「注文」を押下します。	30
9.2.3	注文完了画面で「OK」を押下します。	31
	【事後作業】	33
第10章	フィードバックの作成と提出	33
	【補足】	34

第 11 章	各種申請、お問い合わせ先.....	34
11.1	申請書の提出と申請方法.....	34
11.1.1	申請書の提出.....	34
11.1.2	申請.....	34

第1章 はじめに

データ利用権取引市場の用語・概要については、以下の資料をご確認ください。

「ESJ001EZ-0005-01_データ利用権取引市場の説明資料.pptx」

本資料では、データブローカー（提供者側）のロールプレイ実施手順を説明します。

1.1 用語

本資料で使用する用語について説明します。

データ利用権取引システム：

データブローカーがデータ利用権の取引に関する各種操作を行うための GUI

市場運営者：

データ利用権取引システムの運営を行う者

銘柄コード：

データ利用権取引市場で銘柄を識別するための符丁です。データブローカーが指定し、市場運営者が、上場審査で承認します。1~4桁の半角英数字が使用可能です。

ユーザーID：

データ利用権取引市場でユーザーを一意に特定するための ID です。市場運営者が払い出します。

組織 ID：

データ利用権取引市場で組織を一意に特定するための ID です。市場運営者が払い出します。

権利 ID：

データ利用権取引市場で権利を一意に特定するための ID です。市場運営者が払い出します。

利用権証 ID：

データ利用権取引市場でデータ利用権証を一意に特定するための ID です。市場運営者が払い出します。

データセット ID：

データ利用権取引市場でデータセットを一意に特定するための ID です。市場運営者が払い出します。

付帯情報 ID：

データ利用権取引市場で付帯情報を一意に特定するための ID です。市場運営者が払い出します。

鍵 ID (クレデンシャル ID)：

データ利用権証に署名する鍵を識別する ID です。

鍵 PIN :

データ利用権証に署名する鍵を使用するための暗証番号です。

証明書 :

データ利用権証に署名する鍵の真正性と完全性を証明する電子的な証明書です。

1.2 申請書類

ロールプレイで使用する申請書類について説明します。

- ESJ001EZ-0019-01_データ利用権取引市場_アカウント申請書.xlsx
データ利用権取引システムのアカウント申請を行うための申請書です。データブローカーが作成し、市場運営者に提出します。
- ESJ001EZ-0020-01_データ利用権取引市場_上場申請書.xlsx
銘柄の上場申請を行うための申請書です。データブローカーが作成し、市場運営者に提出します。
- ESJ001EZ-0021-01_データ利用権取引市場_目論見書.xlsx
投資判断に必要な重要事項を説明する書類です。データブローカーが作成し、市場運営者に提出します。
当該銘柄の上場後は、希望するデータ利用者および投資家に対して交付します。
- ESJ001EZ-0022-01_データ利用権取引市場_取引審査結果報告書.xlsx
取引審査の結果を報告するための報告書です。データブローカーが作成し、市場運営者に提出します。

1.3 実証シナリオ概要

実証ロールプレイシナリオの概要については以下の資料をご確認ください。

「ESJ001EZ-0014-01_実証シナリオ概要.pptx」

本資料では、**エラー! 参照元が見つかりません。**の実証の対象作業について、詳細な手順を説明します。

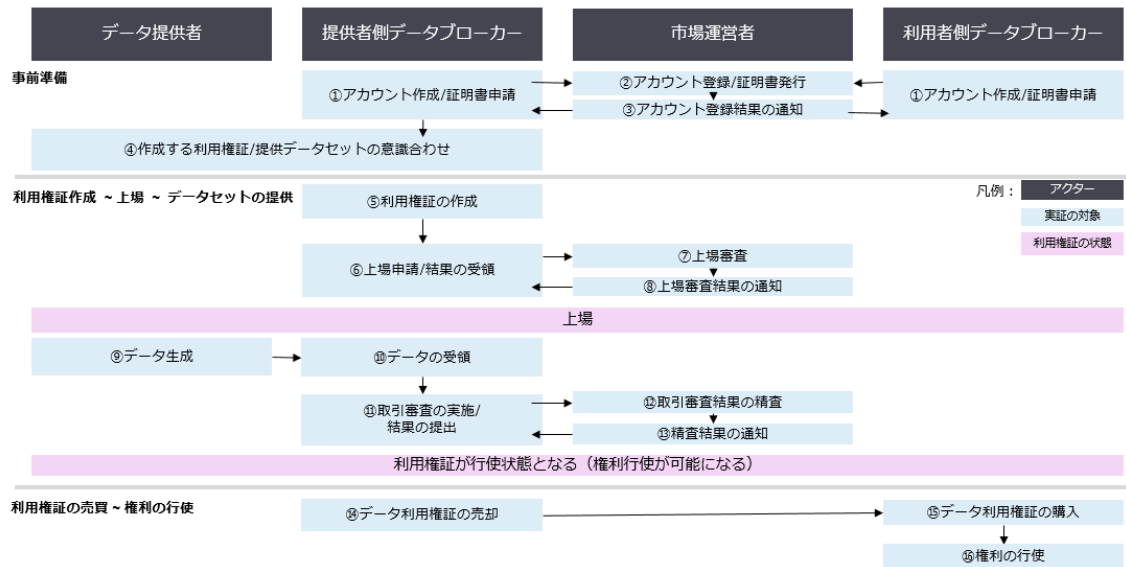


図 1 シナリオの流れ (参照：ESJ001EZ-0014-01_実証シナリオ概要.pptx)

第2章 データ利用権取引システムの基本操作

本章では、データ利用権取引システム GUI の基本操作について説明します。

2.1 入力・選択方法

入力項目や日付項目、選択項目は以下の規則に従って入力・選択してください。

2.1.1 入力項目

入力必須項目の合は、項目名の最後に * が表示されます。

銘柄コード *

銘柄コード

2.1.2 日付項目

日付項目は、数値の入力またはカレンダーの選択で入力できます。

日付項目は、右側にあるアイコン (📅) を押下することでカレンダーより日付を選択することができます。



2.1.3 選択項目

チェックボックスの項目については、それぞれの項目で ON, OFF とすることができます。
□のアイコンもしくはその項目の文言を押下すると ON, OFF を切り替えることができます。

□の中にチェックがついているもの (☑) が ON の状態です。

権利名1 権利1の説明

権利名2 権利名2の説明

2.2 画面遷移

ヘッダに表示される画面名を押下することで、他画面へ遷移することができます。



マイページ：

マイページ画面を表示します。(ログイン後のTOP画面はマイページとなります)
ログインユーザーが所属する組織で管理している利用権証の一覧が表示されます

主幹事メニュー：

所持している利用権証の情報管理を行う機能へのメニューです。
主幹事メニューを押下すると、主幹事画面に遷移します。

売買：

データ利用権取引市場に上場されている銘柄の売買を行う機能へのメニューです
売買を押下すると、銘柄検索画面に遷移します。

組織管理：

現在ご利用いただけません。今後機能追加予定です。

運用者メニュー：

現在ご利用いただけません。今後機能追加予定です。

ログアウト：

データ利用権取引市場からのログアウト機能へのメニューです。
メニューを押下すると、トップ画面（ログイン画面）に遷移します。

【事前準備】

第3章 アカウント作成/証明書作成

概要

データ利用権取引システムで使用するアカウントの申請及び、データ利用権証に署名する鍵とその証明書の発行申請を行います。

3.1 アカウント申請書を作成します。

「ESJ001EZ-0019-01_データ利用権取引市場_アカウント申請書.xlsx」に必要事項を記載します。

3.2 アカウント申請書を提出します。

申請書の提出方法、申請方法については第 11 章を参照ください。

3.3 アカウント申請結果を確認します。

アカウント申請先の市場運営者から、申請結果を受領します。
アカウント認証情報を確認します。

アカウント作成完了通知（例）

[件名]

【データ利用権取引システム】アカウント作成完了通知

[本文]

〇〇様

データ利用権取引システムをご利用いただきありがとうございます。

データ利用権取引システム運用担当 〇〇と申します。

受領いたしましたアカウント申請書に記載された内容に基づき、

データ利用権取引システムをご利用いただくためのアカウントが作成されたこと通知いたします。

「アカウント情報」

組織 ID : xxx

組織名 : xxx

ユーザーID : xxx

ユーザー名 : xxx

[ログイン認証情報]

ログイン ID : メールアドレス

初期パスワード : xxx

今後とも、ご利用よろしくお願いいたします。

3.4 データ利用権取引システムにログインします。

前項で受領した申請結果に記載された認証情報を使用し、データ利用権取引システムにログインできることを確認します。

The screenshot shows the login page of the Data Usage Rights Trading System. At the top, it says 'トップページ' (Top Page) and 'データ利用権取引市場とは' (What is the Data Usage Rights Trading Market). Below this, there is a brief explanation of the market. The main section is titled 'ログイン' (Login) and contains two input fields: 'ID' and 'パスワード' (Password). A 'ログイン' (Login) button is located below the password field.

3.5 証明書発行申請を行います。

データ利用権取引システムで、利用権証の署名に使用する証明書の発行を申請します。証明書の発行申請は、マイページより行います。

The screenshot shows the 'マイページ' (My Page) section of the Data Usage Rights Trading System. The main heading is '所有利用権証一覧' (List of All Issued Data Usage Rights Certificates). There are search filters for '銘柄コード' (Stock Code), '銘柄名' (Stock Name), and '所有データブローカーのメールアドレス' (Data Broker's Email Address). Below the filters, there are checkboxes for '状態' (Status) and '権利行使要求状態' (Rights Exercise Request Status). A '検索' (Search) button is present. Below the search area, there is a table with columns: '銘柄' (Stock), '権利ID' (Rights ID), '所有データブローカーのメールアドレス' (Data Broker's Email Address), '利用期限' (Usage Period), '状態' (Status), '権利行使要求状態' (Rights Exercise Request Status), and '売り注文状態' (Sell Order Status). At the bottom, there is a '証明書発行申請' (Certificate Issuance Application) section with a 'PIN' input field and a '証明書発行申請' (Certificate Issuance Application) button.

3.5.1 PIN コードに任意の値を入力し、証明書発行申請ボタンを押下します。

※1~32桁の半角英数字が入力可能です。



証明書発行申請

.....|

証明書発行申請

3.5.2 確認ダイアログログの OK ボタンを押下します。



証明書の発行申請を出しますか？

キャンセル OK

3.5.3 「証明書の発行申請を出しました。」のメッセージが表示されます。
OK ボタンを押下します。



証明書の発行申請を出しました。

申請が承認されると証明書が有効になります。

OK

以上で証明書の発行申請は完了です。

3.6 証明書発行申請の結果を確認します。

第 11 章の申請先メールアドレスから、証明書の発行申請結果を受領します。

署名に使用する鍵 ID を確認します。

※実証実施期間の翌営業日以内に証明書の発行申請結果が届かない場合、第 11 章の問い合わせ先にお問い合わせください。

証明書発行申請結果通知（例）

[件名]

【データ利用権取引システム】証明書発行申請審査結果

[本文]

〇〇様

データ利用権取引システムをご利用いただきありがとうございます。

データ利用権取引システム運用担当 〇〇と申します。

証明書発行申請に基づき証明書を発行いたしました。

以下の情報をご確認ください。

「証明書情報」

鍵 ID（証明書 ID）：xxxxxxxxxxxx

鍵 PIN：【申請時に入力された PIN をご利用ください】

今後とも、ご利用よろしくお願いたします。

第4章 作成する利用権証/提供データセットの取り決め

概要

上場する利用権証の内容および、提供するデータセットの内容について事前にデータ提供者と取り決めます。

※本章で合意した内容を基に、第8章の取引審査を行います。S

※実証では300MB以下のデータセットが使用可能です。

※実証では3MB以下の付帯情報が使用可能です。

※実証ではデータ利用権証の発行口数は100件を上限とします。作成可能な口数に影響を与える項目は、「サンプルデータセット」「データセットの説明」「付帯情報の説明」の合計サイズです。

以下の表に、作成可能なデータ利用権証の口数の目安を示します。

「サンプルデータセット」 「データセットの説明」「付帯情報の説明」合計サイズ	利用権証発行可能口数
20KB以下	100
50KB以下	50

以下の内容についてデータ提供者と合意をとります。

- 第5章で作成する利用権証の情報
- 第6章で作成する上場申請書、目論見書に記載する情報
- 初回の売り出し価格と売却スケジュール

【利用権証作成から上場、データセットの提供まで】

第5章 利用権利証の作成

概要

データ利用権利証作成します。

5.1 データ利用権利証を作成する。

データ利用権取引システムに登録するデータ利用権利証を作成します。

データ利用権利証の作成は、主幹事画面で実施します。

5.1.1 ヘッダの「主幹事メニュー」を押下し、主幹事メニューを開きます。



5.1.2 主幹事メニュー下部の「利用権証を発行する」ボタンを押下します。



5.1.3 利用権証の作成に必要な情報を入力、選択します。

※表 1 の【入力規則】について、実証環境ではシステム上の制限を行っていない場合があります。不正な値で利用権証を作成された場合、第 6 章の上場申請で不合格となる可能性があります。

※付帯情報には、データ利用権証作成時に提供する付帯情報 1 と、取引審査完了後提供する付帯情報 2 があります。実証環境においては両方利用権証への紐づけが必要です。

※「○○を入力してください」というエラーメッセージは、対象の項目が入力されていないか、入力規則に違反している可能性があります。以下の表で、文字数や使用可能文字をご確認ください。

表 1 データ利用権証の作成に必要な項目

No.	必須	項目	説明
1	○	銘柄コード	銘柄を識別する符丁（ティッカーシンボル） 【入力規則】 1~4 桁 半角英数字、記号 ! - _ . ' () 例) ABCD
2	○	銘柄名	銘柄の和名 【入力規則】 1~256 桁 半角カタカナ、全角日本語 半角英数字、全角英数字、記号 ! - _ . ' ()

3	<input type="radio"/>	データ提供者 ID	<p>データブローカー組織内で、データ提供者を一意に識別するための ID</p> <p>【入力規則】</p> <p>1~36 桁</p> <p>半角英数字、記号! - _ . ' ()</p> <p>※データ提供者がデータブローカーと同一の場合は、データブローカーの組織 ID を登録してください。</p> <p>※実証において、データ提供者 ID の発行、データ提供者と ID の紐づけ及び管理はデータブローカー組織内で行っていただく必要があります。</p>
4	<input type="radio"/>	発行総数	<p>データ利用権証の発行総数</p> <p>第 4 章を参考に発行総数を設定してください。</p>
5	<input type="radio"/>	利用期限	データ利用権証の権利の有効期限
6	<input type="radio"/>	データセット名	<p>データセットの和名</p> <p>【入力規則】</p> <p>1~256 桁</p> <p>半角英数字、記号 ! - _ . ' ()</p>
7	<input type="radio"/>	データセットの説明	データセットの説明
8	<input type="radio"/>	拡張子 (データセットの種別)	<p>提供するデータセットの種別</p> <p>例) csv, txt, pdf, zip</p>
9	<input type="radio"/>	サンプル	データセットのサンプルファイルを選択します。
10	<input type="radio"/>	提供期限	<p>データセットを提供しなければならない期限</p> <p>データ提供者および、主幹事はこの提供期限までにデータセットを用意し、提供を開始する必要があります。</p>
11	<input type="radio"/>	付帯情報名	<p>付帯情報の和名</p> <p>【入力規則】</p> <p>1~256 桁</p> <p>半角英数字、記号 ! - _ . ' ()</p>
12	<input type="radio"/>	説明	付帯情報の説明を記載する欄です
13	<input type="radio"/>	付帯情報	<p>付帯情報 1 を登録します</p> <p>付帯情報ファイルを選択します。</p> <p>ファイル名は、半角英数字、記号! - _ . ' ()が使用できます。</p>

14	<input type="radio"/>	拡張子 (付帯情報2の種別)	提供する付帯情報の種別 例) csv, txt, pdf, zip ※付帯情報2のデータ形式を指定します。
15	<input type="radio"/>	クレデンシャルID	第3章で取得した署名鍵のクレデンシャルID
16	<input type="radio"/>	PIN	第3章で証明書申請時に入力したPIN
17	<input type="radio"/>	権利情報	データ利用権証の名義人に対し、禁止する権利を選択する。

5.1.4 画面下部の確認ボタンを押下します。



5.1.5 内容を確認し、問題がなければ作成ボタンを押下します。



第6章 上場申請

概要

データ利用権証の上場申請を行う。

6.1 上場申請書を作成する。

「ESJ001EZ-0020-01_データ利用権取引市場_上場申請書.xlsx」に必要事項を記載する。

6.2 目論見書を作成する。

「ESJ001EZ-0021-01_データ利用権取引市場_目論見書.xlsx」に必要事項を記載する。

6.3 上場申請を行う。

申請書の提出方法、申請方法については第 11 章を参照ください。

6.4 上場申請結果を確認する。

前項の上場申請先の市場運営者から、上場審査の結果を受領する。

以下の情報を確認する。

- ・ 上場日
- ・ 公表日

上場審査結果通知（例）

[件名]

【データ利用権取引システム】上場審査結果

[本文]

〇〇様

データ利用権取引システムをご利用いただきありがとうございます。

データ利用権取引システム運用担当 〇〇と申します。

上場審査の結果を通知いたします

銘柄コード：IT02

上場審査結果：合格

上場スケジュール

公表日：2022-1-14

上場日：2022-1-14

今後とも、ご利用よろしくお願いたします。

第7章 データの受領

概要

データ提供者から利用権を売買する対象となるデータセットを受領する。

第8章 取引審査の実施/結果の提出

概要

データ提供者から受領したデータを、データ利用権取引市場で売買されるデータセットとして確からしいか審査を実施します。審査の結果を市場運営者に提出します。

8.1 取引審査を実施します。

以下の項目と相違ないことを確認します。

- 第4章でデータ提供者と合意した内容
- 第5章で作成したデータ利用権証の内容
- 第6章で提出した上場申請書および、目論見書の内容

8.2 データセットをアップロードする

データ利用権証に紐づけるデータセットをアップロードする。

データセットのアップロードは、主幹事メニューより行う。

8.2.1 ファイルを選択し、「アップロード」ボタンを押下します。

※ファイル名が、利用権証作成時の「データセット名+拡張子」であることを確認してください。例) データセット名が「dataset1」のテキストファイルを紐づける場合、ファイル名称は「dataset1.txt」としてください。



8.2.2 確認ダイアログで「OK」を押下します。



8.2.3 完了ダイアログで「OK」を押下します。



以上で、データセットのアップロードは完了です。

8.3 付帯情報2をアップロードします。

データ利用権証に紐づける付帯情報をアップロードする。

8.3.1 ファイルを選択し、「アップロード」ボタンを押下します。

※ファイル名が、利用権証作成時の「付帯情報名+拡張子」であることを確認してください。

例) 付帯情報名が「supplementary2」のテキストファイルを紐づける場合、ファイル名称は「supplementary2.txt」としてください。



8.3.2 確認画面ダイアログで「OK」を押下します。



8.3.3 完了ダイアログで「OK」を押下します。



以上で、付帯情報2のアップロードは完了です。

8.4 署名用鍵認証情報を登録します。

権利行使要求受付時に、データ利用権証に署名する署名鍵の認証情報を登録します。

8.4.1 鍵IDおよび、PINを入力し「鍵認証情報登録」ボタンを押下します。



8.4.2 確認ダイアログで「OK」を押下します。



8.4.3 登録完了ダイアログで「OK」を押下します。



8.5 取引審査結果報告書を作成します。

「ESJ001EZ-0022-01_データ利用権取引市場_取引審査結果報告書.xlsx」に必要事項を記載します。

8.6 取引審査結果を報告します。

申請書の提出方法、申請方法については第 11 章を参照ください。

8.7 取引審査内容の精査結果を確認します。

前項の取引審査結果の申請先の市場運営者から、取引審査内容の精査結果を受領します。取引審査内容の精査結果を確認します。

取引審査の精査結果通知（例）

<p>[件名]</p> <p>【データ利用権取引システム】取引審査の精査結果</p> <p>[本文]</p> <p>〇〇様</p> <p>データ利用権取引システムをご利用いただきありがとうございます。</p> <p>データ利用権取引システム運用担当 〇〇と申します。</p> <p>取引審査の精査結果を通知いたします</p> <p> 銘柄コード：IT02</p> <p> 取引審査の精査：合格</p> <p>権利行使可能日（データセットの提供開始日）：2023-1-16</p> <p>今後とも、ご利用よろしくお願いたします。</p>

【利用権証の売買と権利の行使】

第9章 データ利用権利証の売却

概要

データ利用権証を売却します。

第4章で取り決めた売り出し価格と売却スケジュールに沿って、データ利用権証を売却します。実証環境では、注文履歴を管理する画面、キャンセルの機能はございません。以下の手順中で通知される「注文受付通知メール」および、「約定通知メール」を保管し、管理を行ってください。

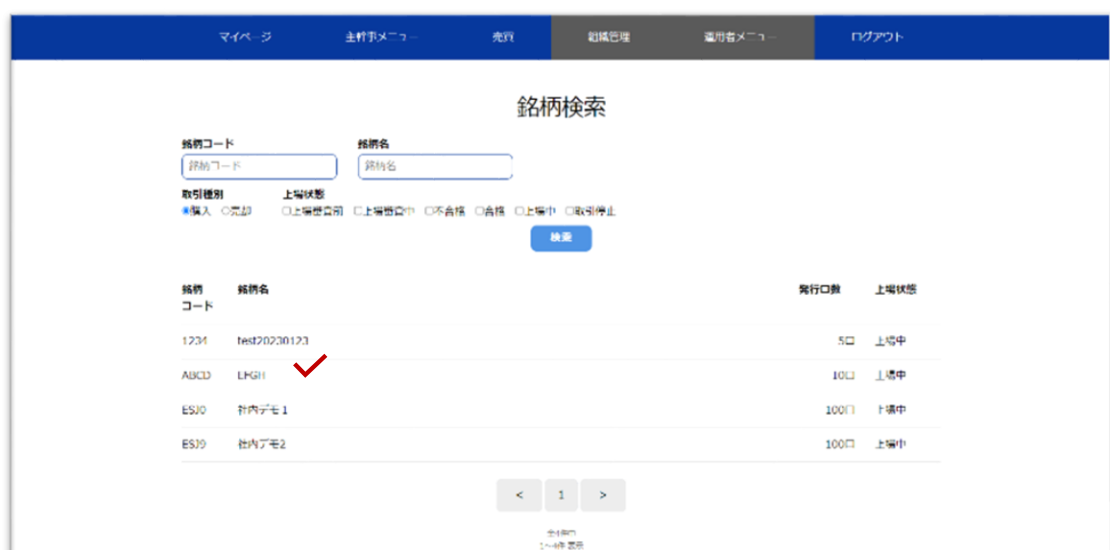
以下の2種類の注文方法のいずれかで売却を行うことが可能です。

- 指値売り注文
価格を指定して注文する方法
- 成行売り注文
売却価格を指定せず最も高い買い注文と約定する注文方法

9.1 指値売り注文

価格を指定してデータ利用権証を売却します。

9.1.1 売買画面で売却する銘柄を選択し、クリックします。



9.1.2 取引主体を選択します。

選択された取引主体が実質名義人であるデータ利用権証を売却します。

「取引主体」は、利用権証の売買の主体となるデータブローカー、投資家、データ提供者お

よび利用者です。

データ提供者、データ利用者および投資家の仲介者として取引を行う場合、ラジオボタン「仲介」を選択し、実質名義人の ID を入力、「取引主体決定」ボタンを押下します。
※実証において、データ提供者 ID、データ利用者 ID、投資家 ID の紐づけ及び管理はデータブローカー組織内で行っていただく必要があります。

【初回売り出し時のポイント】

第 6 章の上場申請でデータブローカーが引受けたデータ利用権証の実質名義人は、データブローカー自身となります。自身が実質名義人であるデータ利用権証を売却する場合は、ラジオボタン「データブローカー自身」を選択し「取引主体決定」ボタンを押下します。

第 6 章の上場申請でデータブローカーが引受けなかったデータ利用権証の実質名義人は、第 5 章で設定した銘柄のデータ提供者です。データ提供者が実質名義人であるデータ利用権証を売却する場合は、ラジオボタン「仲介」を選択し、売買主体に第 5 章で設定したデータ提供者 ID を入力、「取引主体決定」ボタンを押下してください。

銘柄情報	
銘柄コード	ABCDEF
銘柄名	EFGH
主幹番号	b7340b65-0d54-4bf3-98a4-8a47448f5511
発行口数	10
上場状況	上場中
上場日時	2023-01-24
利用権証利用期限	2023-02-28

価格		
売り	値段(円)	買い
0	Over	
	Under	0

注文	
<input checked="" type="radio"/> データブローカー自身	
<input type="radio"/> 仲介	取引主体 (実質名義人) ID
<input type="button" value="取引主体決定"/>	

9.1.3 売却希望価格・売却希望口数を入力し、「指値売り注文」ボタンを押下します。

売り	価格(円)	買い
0	Over	
	Under	0

取引する主体を選択

○データブローカー自身

取引先: 0123456789

取引主体決定

売り

- 取引主体: 0123456789
- 利用権限の保有口数: 5
- 売却可能な利用権限の口数: 5

売却希望口数: 10000

売却希望価格: 5

指値売り注文

9.1.4 注文情報を確認し、「注文」を押下します。

銘柄コード	ABCD
銘柄名	EFGH
取引主体	0123456789
注文種別	指値売り注文
口数	50
指値価格/口	10,000円
概算約定価額	50,000円

キャンセル

注文

9.1.5 注文完了画面で「OK」を押下します。

注文完了

50口の注文に成功しました。
0円の注文に失敗しました。

注文受付情報メール・約定完了通知メールが届かない場合は、ご利用までご連絡ください。

OK

注文受付通知メール（例）

[件名]

【データ利用権取引システム（仮称）】注文受付のお知らせ

[本文]

データ利用権取引システム（仮称）で注文を受け付けました。
注文内容をご確認ください。

【注文内容】

注文受付番号：f83224c1-5bf3-412d-aa00-c1aa39e28918

銘柄コード：ESJ9

注文受付日時：2023-01-24 18:50

注文ユーザーID：71b2e636-d54f-4f7f-baca-d1cf33bf705b

注文種別：指値売り注文

注文単価：10,000 円

注文数量：5 個

小計：50,000 円

約定通知メール（例）

[件名]

【データ利用権取引システム（仮称）】約定のお知らせ

[本文]

データ利用権取引システム（仮称）で注文が約定されました。
約定情報をご確認ください。

【約定された注文の情報】

注文受付番号：f83224c1-5bf3-412d-aa00-c1aa39e28918

銘柄コード：ABCD

注文受付日時：2023-01-24 19:15

注文ユーザーID：71b2e636-d54f-4f7f-baca-d1cf33bf705b

注文種別：指値売り注文

【約定内容】

約定日時：2023-01-24 18:51

約定単価と数量：[{10,000 円, 5 口}]

小計：50,000 円

9.2 成行売り注文

価格を指定せずにデータ利用権証を売却します。

注文時、最も高い買い注文と約定します。

※対応する指値買い注文が1つも存在しない場合、注文に失敗します。

銘柄の選択方法は9.1.1項、取引主体の選択方法は9.1.2項を参照ください。

9.2.1 売却希望口数を入力し「成行売り注文」を押下します。

更新	売り	価格(円)	買い
	0	Over	
		10,000	5
		Under	0

注文

売買する主体を選択

データブローカー自身

株介 0123456789

取引主体決定

売り

- 取引主体: 0123456789
- 利用権証の保有口数: 10
- 売却可能な利用権証の口数: 10

5 成行売り注文

売却希望価格 売却希望口数 成行売り注文

買い

- 取引主体: 0123456789

購入希望口数 成行買い注文

TOP

9.2.2 注文情報を確認し、「注文」を押下します。

マイページ 上記事メニュー 売買 前画面戻り 運用者メニュー ログアウト

注文情報

銘柄コード	ABCD
銘柄名	EFGH
取引主体	0123456789
注文種別	成行売り注文
口数	5口

キャンセル 注文

9.2.3 注文完了画面で「OK」を押下します。



注文受付通知メール（例）

[件名]

【データ利用権取引システム（仮称）】注文受付のお知らせ

[本文]

データ利用権取引システム（仮称）で注文を受け付けました。

注文内容をご確認ください。

【注文内容】

注文受付番号：aa7f3d61-1f50-4043-8492-d3d926a3eebe

銘柄コード：ABCD

注文受付日時：2023-01-24 16:15

注文ユーザーID：71b2e636-d54f-4f7f-baca-d1cf33bf705b

注文種別：成行売り注文

注文単価：なし

注文数量：5 個

小計：なし

約定通知メール（例）

[件名]

【データ利用権取引システム（仮称）】 約定のお知らせ

[本文]

データ利用権取引システム（仮称）で注文が約定されました。
約定情報をご確認ください。

【約定された注文の情報】

注文受付番号：aa7f3d61-1f50-4043-8492-d3d926a3eebe

銘柄コード：ABCD

注文受付日時：2023-01-24 16:15

注文ユーザーID：71b2e636-d54f-4f7f-baca-d1cf33bf705b

注文種別：成行売り注文

【約定内容】

約定日時：2023-01-17 20:43

約定単価と数量：[{10,000 円, 5 口}]

小計：50,000 円

ロールプレキシナリオは以上です。

【事後作業】

第10章 フィードバックの作成と提出

別途連絡いたします。

【補足】

第11章 各種申請、お問い合わせ先

市場運営者_メールアドレス
dev2022@every-sense.com

11.1 申請書の提出と申請方法

アカウント申請、上場申請、取引審査結果報告の申請書の提出と申請方法

11.1.1 申請書の提出

別途お伝えしますクラウドストレージに格納してください。
※ファイル名は必要に応じて変更していただいて問題ありません。

【アカウント申請】

- ESJ001EZ-0019-01_データ利用権取引市場_アカウント申請書.xlsx

【上場申請】

- ESJ001EZ-0020-01_データ利用権取引市場_上場申請書.xlsx

- ESJ001EZ-0021-01_データ利用権取引市場_目論見書.xlsx

【取引審査結果報告】

- ESJ001EZ-0022-01_データ利用権取引市場_取引審査結果報告書.xlsx

11.1.2 申請

申請先
市場運営者
dev2022@every-sense.com

申請メール（例）

[件名]

【データ利用権取引システム】アカウント申請

[本文]

<パス>/<ファイル名>

上記にアカウント申請書を格納しました。

アカウントの払い出しをお願いいたします。